

「ぼくの家族はみんな
言いかを殺してる」著者



伏線だらけの
謎解きミステリー



「真犯人はこの列車の
なかにいる」



「ぼくの家族はみんな誰かを殺してる」で
話題となったベンジャミン・ステイヴンソンの最新
作は今回も「伏線だらけ」！ 何気ない会話
や、部屋の様子、目に入る景色や持ちものなど、その

すべてが伏線かも…？

また、探偵役のアーネストは「ぼくは言束真
できる語り手になる！」と、今回も宣言し、
すべての手掛りを読者に教えてくれます。

そのうちのひとつが「犯人の名前は
13回出てくる(!?)」と
いうヒント。途中には「登場回数の中間発表」も行われ
著者が紡ぎ出す独特の世界観は健在！
アーネストが本領発揮する最後の解決シーンは
怒濤の伏線回り、
今回も圧巻のひとつです。—あなたはすぐで真相を見抜けませんか？

3泊4日で行く豪華列車の旅で殺人事件!?

駆け出し作家のぼくは豪華列車で行われる推理作家協会の50周年イベントになぜか招待された。

その旅の道中作家の一人が殺され…。

